



目白学園 沿革

目白学園は、飛躍的な発展を続けながら、
2023年に100周年を迎えます。

目白学園は、1923(大正12)年、新宿の高台に誕生した研心学園に始まります。

創立者、佐藤重遠が定めた建学の精神「主・師・親」に支えられながら、

中学・高校・短大・大学・大学院、そして複数の附属施設を有する総合学園へと発展しました。

これからも、100年の歴史が積み重ねる良き伝統を守りながら、

時代の風を読み、急速に変わる現代社会に合わせて飛躍を続けます。

目白学園は、立ち止まることなく、次の100年に新たな歴史を刻んでいきます。

